

# 草間市民センターだより

発行  
お問い合わせ先  
草間市民センター  
草間公民館  
☎ 74-9001  
FAX 74-9000

## オリジナルアートパネル教室

6月22日(土)、午前9時30分から本年度最初の主催事業「神代和紙で作ろう!オリジナルアートパネル教室」を開催し、管内から12名が参加しました。講師には、昨年「うちわ作り」に続いて、神代和紙保存会の仲田紗らさんをお招きし、アートパネルづくりを楽しみました。



創作風景



参加者は、色和紙を思い思いの形にちぎり、透明パネルに直接貼り付けたり、ハガキ大の和紙にちぎった和紙を貼ったり、パネルに挟み込みました。また、可愛いスタンプを押すなど作業を進め、それぞれ個性豊かな作品を仕上げました。

## 絆フェス in 足見

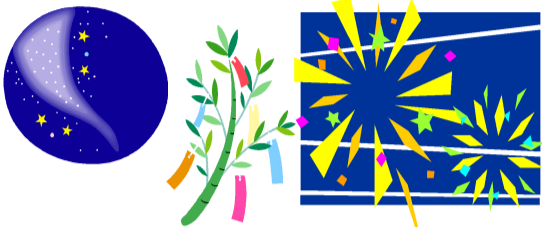
6月15日(土)、旧足見小学校一帯を会場に、足見地区振興会(藤野好幸会長)は、初めての大型イベント「第1回絆(きずな)フェス」を開催されました。

イベントでは、「アート御朱印」に取り組み地元の養命寺(福田光人住職)をはじめ県内外の6寺と共に企画、地域住民から遠くは東京や愛知県などからの愛好者が集まり賑わいました。

メイン会場の体育館内には、人気の御朱印を求めて長い列ができていました。またグラウンドでは、「足見物産市」として、振興会や各種団体から野菜や焼きそば・フランクフルトなどの出店、クレープやタイのおかゆ屋など多彩なキッチンカーが並び、多くの買い物客に人気を集めていました。

## ~7月の行事予定~

- 5 (金) 新見南中学校ふれあい交流会
- 6 (土) スマホ教室(応用編)【公民館主催】
- 10 (水) 足見生き活き教室①
- 11 (木) ほがらか会
- 12 (金) 草間郵便局長杯GG大会【鞠】
- 14 (日) 足見地区夏まつり
- 17 (水) 草間いきいき健康アップ教室②
- 20 (土) 紅茶教室【公民館主催】
- 21 (日) 第40回草間もも直売まつり2024(土橋交流センター)
- 26 (金) 放課後子ども教室【書道】



## ~8月の行事予定~

- 8 (木) ほがらか会
- 11 (日) 草間ふれ愛納涼祭り
- 14 (水) 土橋ふれあい納涼大会
- 19 (月) 杜の教室【放課後子ども教室】
- 23 (金) 草間いきいき健康アップ教室③
- 24 (土) 足見生き活き教室②



## 第1回草間生き生き健康アップ教室

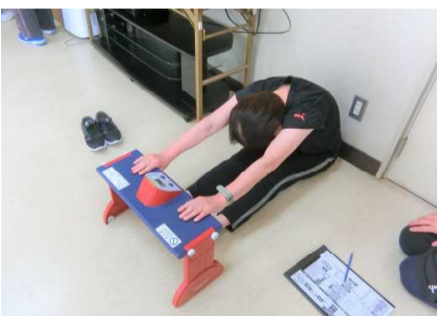
6月12日(水)、草間公民館において、草間カルスト里山の会主催による、本年度最初の生き生き健康アップ教室が開催され、7名が参加しました。げんき広場にいみの小谷さんを講師に、和やかな雰囲気の中で行われました。

この日は運動機能測定として、握力や血圧、身体の柔軟性の測定や、片足立ち(開眼と閉眼)、椅子に座った足の動かしや立ち上がりの繰り返しなど、時間内の回数を測定するものもありました。参加者の中には、片足立ち(開眼)で3分近くを記録される方もあり、日頃の疲れた身体をほぐしながら、いつまでも元気で歩けるようにと取り組まれました。

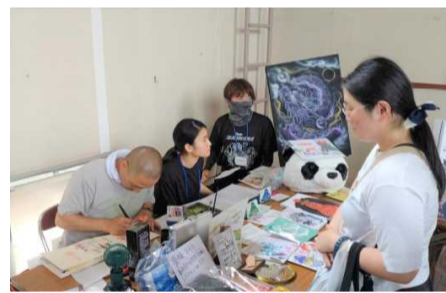
この教室は、今年からはほぼ毎月1回(計10回)の予定で開催されます。途中からの参加も歓迎しますので、健康アップのため一緒にやりましょう。



片足立ち



柔軟性の測定



アート御朱印を描く様子



藤野振興会長あいさつ



足見を守る会のフランクフルトの出店

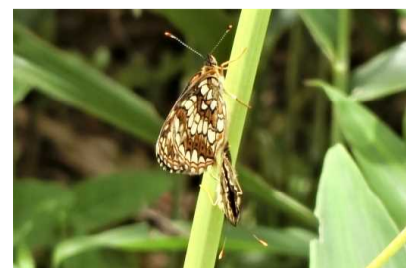
## ウスイロヒヨウモンモドキの勉強会・観察会

6月15日(土)、土橋みらいの会(田井義明会長)みまもり部会(門和久部長)は、ウスイロヒヨウモンモドキの勉強会と観察会を行いました。土橋みらいの会では、絶滅危惧種に指定されている貴重なチョウであるウスイロヒヨウモンモドキの保護活動に、平成15年の土橋振興会当時から地域を挙げて取り組んでいます。

この日土橋交流センターで開催された勉強会には、遠くは愛知県からの来場者も含め地区内外から15名が参加されました。講師として、松尾秀行(日本チョウ類保全協会会員)さんと三宅誠二(日本鱗翅学会)さんをお招きし、これまでの保護活動の経過や、今後の飼育活動について勉強をしました。その後参加者は、新屋地区の現地に移り、ウスイロヒヨウモンモドキの成虫を放し、調査と観察を行いました。



観察会の様子



ウスイロヒヨウモンモドキ

## アグリツーリズムの取り組み始める

草間カルスト里山の会(堀江利明会長)地域振興部(田本友広部長)は、草間の観光テーマである「アグリツーリズム」の取り組みとして、かれんふえると近くの畑に夏から秋の収穫に向けて野菜の苗を植えました。

5月26日(日)には、地域振興部や地元草間地区のメンバー8人が、かれんふえると下の、杉一郎さん提供の畑に集まり作業を行いました。今回植えたのは、サツマイモの苗200本、ミニトマト40本です。

夏からの収穫時には、かれんふえると宿泊者や農業体験ツアーの募集など、草間台地の新たな取り組みに発展することが期待されています。